

# EARTHDAY BIWAKO

アースデイ琵琶湖

Apr. 21-22



会場： 新旭水鳥観察センター

高島市新旭町饗庭 1600 電話 0740-25-5803

## SLIDE TALK

鳥見 + αの楽しみ

4/21 13:00-14:00

一年の間に水鳥観察センター周辺で見られる野鳥から、話題を掘り下げてゆき、高島の奥行ある多様な自然や素晴らしい文化など、観察センターの常連である私の視点から魅力を語りたいと思います。センターで開催される観察会（ツバメのねぐら入り観察会、コハクチョウ観察会）に関連したお話も。主に野鳥のスライドトークですが、いろんな方向へ話題を広げて、いろんな写真をお見せしながらゆるーく語りたいと思っています

## 美土里ファームから

4/21 17:00-19:00

朽木平良で美土里ファームを主催するチャック・ケイサーさんにスライドトークをお願いしました、美土里ファームでは使われていない農耕地を使って持続可能な農業を目指しています。農家の高齢化などに伴い実際に耕されている田畠の数は減少していますがそのことには止めをかけ、将来的には有機農作物の量を増やすことを目標にして地元の協力を得ながら新しい外国の技術を紹介し、ワークステッププログラムなどを通じて滞在する外国人の人たちとも共に活動を続けています。

スライド講演の後、高島で有機農法をベースに米作りを続けていているのんきーファームの石津さんに入ってもらい、いま、これらの農業の持つ様々な可能性について話を深めていきたいと思っています

## スラベシ島の造船所

4/22 10:30-11:45

インドネシア、スラベシ島南端のビラでは昔ながらの手法でピニシーという名の巨大な木造船が作られています。ウドゥンボートセンターではこの一年余り、そのピニシーに乗せるテンダーの制作を行ってきました。共に仕事をすることになって現地を訪れて見たピニシーの制作の様子を紹介します。また過去にセンターで制作した和船からディンギーまで様々な伝統的な木造船の作られる過程を見てもらい、失われつつあるこの技法について思いを巡らすことが出来ればと思っています

## BIRDWALK

「アースデイ観察会」

4/21 8:30-14:30

4/22 14:30

びり歩きながら、多彩な野鳥をウォッチング。鳥の見分け方や暮らしぶりの解説付きなので、初心者の方でも大丈夫！時間までに水鳥観察室集合、無料 予約不要です。  
時間は往復1~1.5時間ほど、鳥の出や天候等によって変わります  
お持ちの方は双眼鏡、望遠鏡、図鑑。帽子や飲み物もあるとよいかも

## 「新旭探鳥会」

4/22 9:10-13:00

日本野鳥の会滋賀と共に「新旭探鳥会」を開催。参加費200円(中学生まで無料)、予約不要。湖岸や田んぼなど、多彩な環境の中を6kmほど歩いて観察します

## WORKSHOPS

船材で箸を作る 4/21

ウドゥンボートセンターで制作されているディンギーの残りの船材でマイ箸を作ります。木工の経験がなくても簡単にできます。工具を持ってくる必要はありません。先着20名まで

## EARTHDAY MARKET 4/21 4/22

有機野菜や有機米、手作りお菓子コーヒー軽食、陶芸、ハンドメイド雑貨やアクセサリーの出店もあります

## EXHIBITION

湖西のアール・ブリュット

わになろう×水鳥観察センター

滋賀県高島市にある「わになろう」では障がいのある人が毎月創作活動をしています。その活動で出来上がった作品を紹介します

アースデイは1970年4月22日にアメリカ、スタンフォード大学の学生たちが中心になって始まった環境問題についての討論会に始まります。その後世界へと広まり、日本に於いても毎年様々な場所、様々な形で行われています。

高島では新旭水鳥センターを会場として2006年より毎年行われてきました。2年のブランクを経て今年復活です。

今年は環境と人との関わりをテーマとしたスライドトークに始まり、自然をテーマとした幾つものブースが出店され、また幾つかのワークショップも予定されています。天気がよければカヌーでの自然観察会など多くのイベントが計画されています。